

令和3年度 事前評価点検表（内部評価）

1 事業概要

事業名	上田原（2）地区急傾斜地崩壊対策事業	
担当部署	都市整備部河川室河川環境課砂防グループ（連絡先 06 - 6944 - 9302）	
事業箇所	四條畷市上田原	
事業目的	「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づき、がけ崩れ災害から、府民の人命を守るため、がけ崩れの恐れのある急傾斜地において急傾斜地崩壊防止施設を設置し要配慮者利用施設 2 箇所を保全する。	
事業内容	急傾斜地崩壊対策工 法面工 A=1,600m ²	
事業費	全体事業費：約 2.0 億円（国：0.9 億円、府：0.9 億円、受益者負担金：0.2 億円） （内訳）調査費等約 0.4 億円 用地費 約 一 億円 工事費 約 1.6 億円	
	【事業費の積算根拠】 近年実績による	【工事費の内訳】 法面工（高強度ネット工） 約 1.6 億円
事業費の変動要因	法枠の配置や全体事業費について、近年の実績に基づく概算額で計上しているため、今後の事業進捗により変動する可能性がある。	
維持管理費	補修費用：0.4 億円/50 年（近年の急傾斜地崩壊防止施設における補修費用から算出した）	
関連事業	なし	

2 事業の必要性等に関する視点

上位計画等における位置付け	大阪府都市整備中期計画（R3.3）
優先度	当該事業地は、斜面の上端、下端それぞれに要配慮者利用施設があり、災害発生時の被害が甚大となる可能性がある。よって、急傾斜地崩壊防止施設を整備する優先度が高い。
事業を巡る社会経済情勢等	<p>当該事業地は、要配慮者利用施設 2 箇所を保全対象に有する急傾斜地である。24 時間運営している施設であり、収容人数も 50 名と多い。土砂崩落があった場合には被害が甚大になる恐れがある。</p> <p>〔災害発生危険度〕 当該急傾斜地は、砂質土で形成された斜面勾配の大きい斜面であり、降雨の際には表土が流出しやすく災害発生危険度は高い。</p> <p>〔保全対象〕 ・要配慮者利用施設 2 箇所（換算人家戸数 17 戸）</p>
地元の協力体制等	当該斜面の地元から斜面对策について要望を受けている。事業に対する全面的な協力を得ており、日常的維持管理及び受益者負担金については承諾済みである。
事業の投資効果<費用便益分析>または<代替指標>	<p>【効果項目】 ・資産被害抑止効果 ・人身被害抑止効果</p> <p>【分析結果】 ・B/C=7.96 B=15.49 億円 C=1.95 億円</p> <p>【算出方法】 国土交通省水管理・国土保全局砂防部 「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」（令和3年1月）</p> <p>【受益者】 各施設管理者及び利用者</p>
事業効果の定性的分析（安心・安全、活力、快適性等の有効性）	<p>【効果項目】 ・安心：対策施設の整備により、各施設管理者及び利用者の安心感が向上する。 ・安全：対策施設の整備により、地区の安全性が飛躍的に向上する。 ・活力、快適性：対策施設の整備により、災害リスクの軽減につながる。</p> <p>【受益者】 各施設管理者及び利用者</p>

3 事業の進捗の見込みの視点

事業段階ごとの進捗予定と効果	令和4年度 測量・地質調査・詳細設計 令和5年度 工事着手 令和8年度 工事完了（予定）
完成予定年度	令和8年度

4 コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

代替手法との比較検討	当該地区の急傾斜地崩壊対策工の設計においては、コスト縮減を考慮し高強度ネット工による対策としているが、今後の設計により新技術等についても検討する。
------------	---------------------------------------------------------------------------

5 特記事項

自然環境等への影響とその対策	対策工の影響範囲について、復旧の際には植生工等を実施する等、緑化の回復に配慮する。
その他特記事項	本事業によるハード対策に加え、ハザードマップを用いた防災訓練などのソフト対策による住民の安全・安心の充実に努める。

6 評価結果

評価結果	○事業実施 <判断の理由> ・当該事業地は、斜面の上下端ともに24時間運営の要配慮者利用施設があり、収容人数も多いことから、災害発生時の影響度も非常に大きい。 ・斜面勾配が大きく、災害発生の危険度も高い。 以上の理由から事業を実施する。
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和3年度 事前評価 (上田原(2)地区急傾斜地崩壊対策事業)

事業箇所図



現況写真

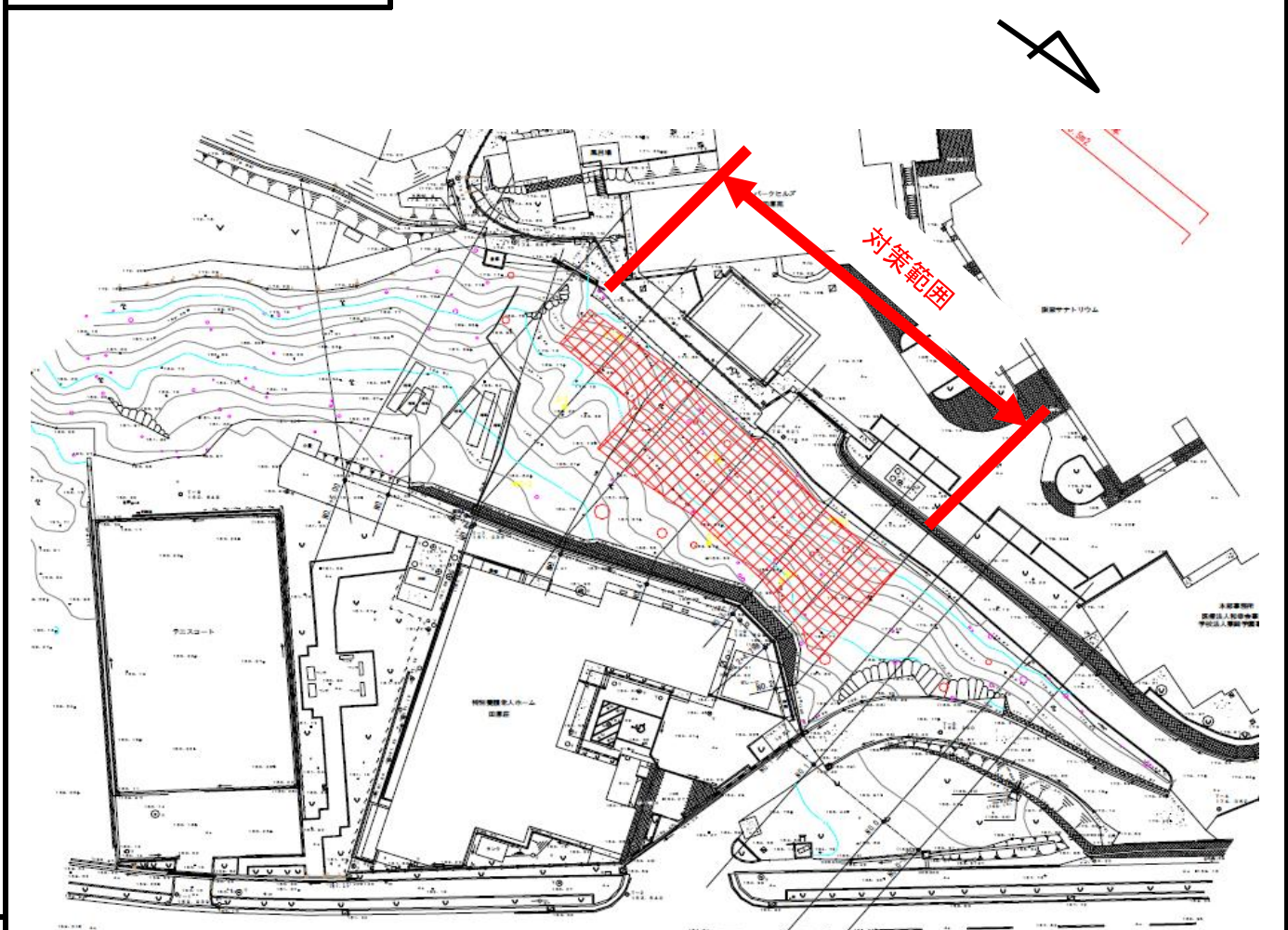


保全対象の状況



斜面と保全対象の状況

平面図



標準断面図

